

入札保証金等についてのお願い

入札に当たっては、

- ①入札保証金（現金又は金融機関が振出又は支払保証をした小切手）の納付又は提供
- ②県を被保険者とする入札保証保険契約を保険会社との間で締結し、その証書を提出
- ③履行証明書（過去2年の間に本県若しくは本県以外の地方公共団体又は国（独立行政法人等を含む。）と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上締結し、これらをすべて誠実に履行したことを証明する書面（当該発注者が交付した証明書））を2件以上提出

のいずれかが必要となります。

入札参加申請の際、事前に何れかの方法によるかを確認しているところですが、変更される場合は、入札日前日までにご連絡していただきますようお願いいたします。

（注意事項）

- ① 入札保証金を現金又は金融機関が振出した保証小切手で納付される場合

・入札保証金等の額

入札書に記載する金額×110／100（消費税相当額）の金額の100分の5以上が必要です。

例：入札書に1,000,000円と記入する場合

1,000,000円×110/100=1,100,000円 ←見積金額(入札者が見積もった契約希望金額)

1,100,000円×5/100=55,000円 ←入札保証金（この額以上の保証金・担保が必要）

・納付又は提供手続き

入札時に提出して下さい。その際「保証金等納付書」の作成、提出が必要となりますので、会社代表社印又は入札事務の委任を受けた方の印鑑をお持ちください。入札保証金等・保証金等納付書と引き換えに「保管証書」をお渡しします。

※金融機関が振出し又は支払い保証をした小切手とは、金融機関の支店長名で振り出された小切手です（貴社の当座小切手ではありませんのでご注意ください）。

・入札保証金の返還

ア 落札者以外の者

入札終了後、不落札の方には入札保証金を払戻します。入札保証金等・保証金等納付書と引き換えにお渡しした「保管証書」の裏面（「領収書」）に200円の収入印紙を貼付し、提出してください。

イ 落札者

落札者の入札保証金は、契約締結時に契約保証金（請負金額の100分の10以上）を納付するまで、返還できませんのでご注意ください。

② 入札保証保険契約の証書を提出する場合

・入札保証保険金額

上記①と同じく、入札書に記載する金額×110/100（消費税相当額）の金額の100分の5以上を必要とします。

・保険契約の内容

別紙「入札・契約保証保険契約について」をご参照ください。

・提出時期

入札時に保険契約証書の原本を提出して下さい。

③ 履行証明書（2件以上）を提出する場合

・対象となる証明書

過去2年の間に本県若しくは本県以外の地方公共団体又は国（独立行政法人等を含む。）と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上締結し、これらをすべて誠実に履行したことを当該発注者が証明した書面。

・種類及び規模を同じくする契約の内容について

種類は「設備保守業務、清掃業務」となります。

規模は、見積金額（契約希望金額）のうち、12か月分に相当する金額の2割に相当する金額より高い金額（契約が複数年にわたる場合は、12か月分相当金額）の契約実績です。

例：入札書に5年間分で1,000,000円と記入する場合

$1,000,000 \text{ 円} \times 110/100 = 1,100,000 \text{ 円}$ ←見積金額（入札者が見積もった契約希望金額）

$1,100,000 \text{ 円} / 5 \text{ 年} = 220,000 \text{ 円}$ ←12か月分に相当する金額

$220,000 \text{ 円} \times 20\% = 44,000 \text{ 円}$ ←この金額を超える契約実績

・提出件数等

種類及び規模をほぼ同じくする複数の契約実績の履行証明について、2件以上提出してください。

※契約書では履行が完了したことが確認できないため、必ず発注者である本県等が証明した履行証明書の提出が必要です。

・提出時期

令和8年2月17日までに必着